

1960年代当時のテレビが持つ「豊かさ」を再発見する放送枠が新登場
テレビ界初期の名作ドラマ『無法松の一生』のネガを発掘！美しいハイビジョン映像での放送が実現！

<10月より新登場枠>「テレビの夜明け～名作記念館～」

株式会社ファミリー劇場(本社:東京都港区 代表取締役社長:神田晋一)が運営するCS放送ファミリー劇場では、10月より「テレビの夜明け～名作記念館～」と題し、毎週水曜21時～23時の2時間枠として、1960年代に放送された番組を中心に編成する放送枠をスタート致します。1960年代は、高度経済成長期の中心を迎え、テレビが急速に普及し、テレビの夜明けとなった時代。そんな1960年代に放送された番組から、当時のテレビが持っていた「豊かさ」の再発見をお届けする新放送枠です。

このたび、1960年代の幻の名作ドラマ『無法松の一生』『戦国群盗伝』『第7の男』のネガを約半世紀ぶりに発見！「テレビの夜明け～名作記念館～」では、新たにHD化を行い、10月よりスカパー！HDにてハイビジョン放送を開始する「ファミリー劇場HD」では、最高に美しいクオリティの映像で放送致します。10月は、TVドラマ『無法松の一生HDリマスター版～解説:柳澤慎一～』を放送。本編の前後には、本作品にも出演されています柳澤慎一さんの解説番組も加えて放送致します。『戦国群盗伝』『第7の男』も、同枠にて放送予定となっております。

また、番組枠開始にあたり、草創期のテレビドラマを振り返り、当時の番組の丁寧な作り方・真摯な制作姿勢を再発見する特別番組『テレビの夜明け特番～ネガ発見！テレビドラマはこうして始まった～』も放送致します。

1960年代制作の番組を中心に、「人情ドラマ」「時代劇」「スパイアクション」「特撮」「アニメ」など、幅広いジャンル作品からテレビの更なる発見をお届けする新放送枠にどうぞご期待ください。

<「テレビの夜明け～名作記念館～」(毎週(水)21時～23時)関連放送作品>

※CS初放送

■TV時代劇『無法松の一生 HDリマスター版～解説:柳澤慎一～』(’64年)

10/7日(水)21:00～22:00 再放送(金)7:00～、(日)6:00～

出演:南原宏治、南田洋子 ほか

人力車の車引き、松五郎は、九州小倉生まれの荒くれ男で誰知らぬものはない名物男。そんな松五郎だが、正義感が強く、地元のやくざとしばしば争いを起こしていた。そんな折、病気の少年を見つけ、自分の怪我はそっちのけで病院へ連れて行く。その時、少年敏雄の母・吉岡夫人と運命的な出会いを果たす。その母吉岡夫人への無償の情愛を抱き続けた乱暴者にして善人の松五郎の一生を描いた作品。(全13話)

※本編前後に出演者のひとりでもある雑学王・柳澤慎一氏が、明治・大正の時代背景やドラマ草創期の裏側などを分かりやすく解説。ここでしか見られないオリジナルバージョンで放送！



©東北新社



本編前後に分かりやすく解説！

柳澤慎一

◆柳澤慎一(やなぎざわ・しんいち)

1932年誕生。ジャズ歌手、俳優、声優、ボードビリアン、作詞家、福祉活動家、文化史研究者、と七つの顔を持つ男。日劇出演500日以上の記録、主演・助演合わせて映画出演154本、生放送時代に週13本の自番組、と八面六臂の大活躍。「奥様は魔女」ダーリン役の声優でもお馴染み。喜寿の現在も福祉活動のかたわら銀座・浅草でライブ出演している。明治～大正の社会・風俗・政治・教育・文化そして大衆芸能の出来事を、ヒット曲にのせて縦横無尽に語り倒したジャズ講談「明治大正スクラッチノイズ」という著書もある。近作映画『ザ・マジックアワー』でも存在感を遺憾なく発揮。

■TVアニメ「佐武と市捕物控」(’68年)

初回放送:(水)22:00～23:00(2話連続) ※再放送なし

声の出演:富山敬(＃34より井上真樹夫)、北村弘一、小林修 ほか

岡っ引きの見習い・佐武と盲目の居合の達人・市が、江戸の町を舞台に悪党たちから弱者を守るために人情の機微や犯罪者の情念がからんだ多くに事件を挑んでいく。佐武役は宇宙戦艦ヤマトの古代進や、タイムボカンシリーズのナレーターなどでお馴染みの富山敬が担当。1968年から1969年まで放映された時代劇アニメ！(全12話)

■特別番組『テレビの夜明け特番～ネガ発見！テレビドラマはこうして始まった～』

放送日:10/2(金)6:30～7:00 ※再放送:3(土)深夜1:30～、7(水)20:30～

ゲスト:柳澤慎一 ほか 司会:羽佐間道夫

テレビ放送初期に制作された当時としては珍しいフィルムによる貴重な1時間ドラマ3作品「無法松の一生」「戦国群盗伝」「第7の男」のネガが発見され、このたびファミリー劇場でCS初放送でお送りすることが決定！これらの放送にあたり、ネガプリントから最新の技術により美しい映像で甦る様子を紹介するほか、各ドラマ出演者をゲストに迎えて、日本にテレビが登場した当時の状況や、これらのドラマがどのようにスタートしたか、また各ドラマの見どころなどを語る特別番組。(’09年)

【ファミリー劇場】国内ドラマ、特撮、アニメ、バラエティまで、あらゆるジャンルから人気番組を厳選して24時間お届けしているCSチャンネルです。あらゆる世代の「あなたのこれが見たい！」を満足させる、家族みんなが楽しめるエンターテインメントチャンネルです。全国のケーブルテレビ局、スカパー！(361ch)、スカパー！e2(293ch)、ブロードバンドTVでご覧いただけます。現在700万世帯以上で視聴可能です。

■読者お問い合わせ先■

ファミリー劇場 <http://www.fami-geki.com> TEL:045-330-2177(受付時間:平日9:30～18:30 ※祝日除く)

■本リリースに関するお問い合わせ先■

(株)東北新社 放送事業本部編成統括部チャンネルPR室 担当:柳原[y-yanagi@tfc.co.jp]、久竹[hisatake@tfc.co.jp]
〒107-8460 東京都港区赤坂4-8-10 TEL:03-5414-0321 FAX:03-5414-8847